

えいろくすけ
追悼 永六輔さん

今年7月7日に亡くなられた永六輔さん(1933~2016)は、放送作家、タレントとしてテレビの草創期を支えただけでなく、ラジオパーソナリティや執筆など多彩な活動で知られています。そんな永六輔さんを偲び、著作や雑誌・新聞記事をご紹介します。

著作

1	あの日のあなた	永 六輔／著	桃源社	1963	049.1/e
2	旅＝父と子	永 六輔／著	毎日新聞社	1970	914/e
3	六輔その世界	永 六輔／著	話の特集	1972	289/e
4	貴女と二人で	永 六輔／著	白馬出版	1972	914/e
5	街＝父と子	永 六輔／著	毎日新聞社	1973	914/e
6	女＝父と子	永 六輔／著	毎日新聞社	1973	914/e
7	奇人変人御老人	永 六輔／著	文芸春秋	1974	281.04/e
8	大日本大絶賛	永 六輔／著	大和書房	1975	914/e
9	父と娘だけで・・・	永 六輔, 永 千絵／著	中央公論社	1980	778.049/e
10	熱弁詭弁東京弁雄弁駄弁安全弁	永 六輔／著	講談社	1982	914.6/e
11	大往生	永 六輔／著	岩波書店	1994	159.79/E1
12	二度目の大往生	永 六輔／著	岩波書店	1995	159/E1
13	住井すゑと永六輔の人間宣言	住井すゑ, 永 六輔／著	光文社	1995	914.6/S25
14	職人	永 六輔／著	岩波書店	1996	750.21/E1
15	芸人	永 六輔／著	本の雑誌社	1997	770.49/E1
16	商人(あきんど)	永 六輔／著	森話社	1998	670.4/E1
17	僕(えい)が【エイ】だった頃	永 六輔／著	小学館	1999	664.68/E1
18	親と子	永 六輔／著	岩波書店	2000	367.3/E1
19	夫と妻	永 六輔／著	岩波書店	2000	367.3/E1/2
20	あの世とこの世	永 六輔／著	朝日新聞社	2000	914.6/ID008
21	嫁と姑	永 六輔／著	岩波書店	2001	367.3/E1
22	妻の大往生	永 六輔／著	中央公論新社	2002	916/E3
23	伝言	永 六輔／著	岩波書店	2004	914.6/ID042
24	上を向いて歌おう	永 六輔／著	飛鳥新社	2006	767.8/ID06Z
25	上を向いて歩こう	永 六輔／著	さくら舎	2012	767.021/ID121
26	ぢぢ放談	永 六輔／著	創出版	2013	914.6/ID135
27	大晩年	永 六輔／著	中央公論新社	2014	914.6/ID144
28	ラジオを語ろう	秋山ちえ子／著	岩波書店	2001	699.6/A2
29	命を結ぶ 加藤登紀子・対談	加藤登紀子／著	中央法規出版	2012	369.31/加123
30	男と女は、ぼちぼち	田辺聖子／編著	朝日新聞出版	2013	914.6/女13X

雑誌・新聞記事

31	六輔参上仕候・すたじおからあなたへ 全11回	『中央公論』第85年第1号(1970. 1)～第85年第11号(1970. 11)	1970. 1月～11月	中央公論新社	Z/051/C1
32	抱腹舌倒 永六輔VS矢崎泰久 人生道中膝栗毛 全45回	『現代』第39巻第6号(2005. 5)～第43巻第1号(2009. 1)	2005. 5月～2009. 1月	講談社	Z/726.5/12
34	「大往生」談義——命をみつめて生きたい／永 六輔, 山折 哲雄	『潮』通巻428号 p.266～277	1994. 11月号	潮出版社	Z/051/U1
35	沈む夕陽はどこかの場所で昇る朝日になる(日本の郷愁夕焼けこやけ)／永六輔	『別冊太陽 日本のこころ』通巻106号 p.4～8	1999. 7月号	平凡社	Z/051/B5

36	父の見事な死が生んだ『大往生』(大切なことはオヤジが教えてくれた--第一人者17人が綴る、忘れ得ぬ父の面影。日本の父はこんなに偉かった!)／永六輔	『文芸春秋』第79巻第7号 p.270～272	2001. 7月号	文芸春秋	Z/051/B2
37	ボカァ シアワセダナァ(新幸福論 本当の幸せとは? 全篇書下ろし123人の「自分らしく生きるヒント」; 幸福について--よりよく幸せに生きるための九つの知恵)／永六輔	『文芸春秋』第79巻第10号 p.23～26	2001. 9月臨時増刊号	文芸春秋	Z/051/B2
38	孤塁を守る永六輔 (80人の心に残る鮮やかな日本人)／野坂昭如	『文芸春秋』第80巻第2号 p.377～379	2002. 2月号	文芸春秋	Z/051/B2
39	愛する伴侶を失って一笑ある家庭こそが理想的な看取りの必要条件／田辺聖子, 永六輔	『文芸春秋』第80巻第11号 p.198～206	2002. 9月号	文芸春秋	Z/051/B2
40	笑って見届けた妻の「大往生」	『潮』通巻527号 p.268～273	2003. 1月号	潮出版社	Z/051/U1
42	終りよければ (第二の人生 暮しの設計図)／永六輔	『文芸春秋』第82巻第10号 p.24～26	2004. 7月臨時増刊号	文芸春秋	Z/051/B2
43	カラー特集 放送界の長寿王 対談 黒柳徹子×永六輔／黒柳徹子, 永六輔	『週刊朝日』第111巻第9号 p.75～82	2006. 3月3日号	朝日新聞出版	Z/051/S35
45	親子のカタ子(160) 永六輔×永麻里	『週刊朝日』第114巻第37号 p.57～61	2009. 8月14日号	朝日新聞出版	Z/051/S35
46	人生に乾杯! (8) 永六輔／永六輔	『週刊朝日』第116巻第58号 p.71～75	2011. 12月9日号	朝日新聞出版	Z/051/S35
47	「黒い花びら」「夜明けのキャスケット」「黄昏のピギン」誕生秘話 いい言葉にはメロディーががついてくるんです (特集 昭和の歌)／佐藤剛, 永六輔	『中央公論』第128年第1号 p.132～141	2013. 1月号	中央公論新社	Z/051/C1
48	楽しい老いは、「おばあさん」が知っている 僕、「おじいさん」やめました (理想の最期って何だろう?)	『婦人公論』第98巻第19号 p.132～135	2013. 8月22日号	中央公論新社	Z/910.5/B16
49	上を向いて歩こう人生 80歳の永六輔	『サンデー毎日』第93巻第7号 p.130～132	2014. 2月16日号	毎日新聞出版局	Z/051/S18
50	名物番組先輩・後輩アシスタント対談 自らを語らない永六輔さんの素顔を『大晩年』に垣間見て／外山恵理, 遠藤泰子	『婦人公論』第99巻第16号 p.138～141	2014. 7月22日号	中央公論新社	Z/910.5/B16
51	日本チャチャチャ 産経新聞1995年2月9日～2月15日【毎日掲載, 全6回】				
52	時代の証言者 遊芸渡世 永六輔 読売新聞2006年2月2日～3月3日【2月4・5・11・12・13・18・19・25・26日は掲載なし, 全31回】				
53	わたしの失敗 放送タレント永六輔さん 産経新聞2006年8月15日～8月18日【毎日掲載, 全4回】				
54	永六輔その新世界 毎日新聞2006年4月15日～2015年9月26日【毎週掲載, 全462回】				
55	ひと＝放送タレント永六輔さん 朝日新聞 朝刊 1992年11月8日				
56	編集手帳＝永六輔さんの「大往生」にある無名の人言葉 読売新聞 朝刊 1994年4月10日 1面				
57	対論＝エッセイスト・沢村貞子さん 放送タレント・永六輔さん どんなお葬式にしようか 朝日新聞 朝刊 1996年6月8日				
58	永六輔さんの実家・最尊寺 寄席「永住亭」若手と共に頑張ってます 毎日新聞 朝刊 1998年9月13日 27面				
59	日曜日のヒーロー＝永六輔「職業は」に「永六輔やっています」って 日刊スポーツ 朝刊 1999年8月1日 26面				
60	学校と私＝放送タレント 永六輔さん 誇りとなった先生との出会い 毎日新聞 朝刊 2001年9月17日 4面				
62	TBSラジオほか全国ネットで放送の人気ラジオ番組「永六輔の誰かとどこかで」放送1万回 毎日新聞 朝刊 2003年8月22日 28面				

63	黄金色のとき(下)=ラジオパーソナリティー・永六輔さん 亡き妻にはがきを 仲良いほど後がつらい 毎日新聞 朝刊 2004年9月23日 15面
64	永六輔さん「御三家」復活願い 自作を初熱唱「遠くへ行きたい」「黒い花びら」・・・ 毎日新聞 朝刊 2006年11月18日 22面
65	千代田区立九段小学校 永六輔さん特別授業 生きる大切さ語る 読売新聞 朝刊 2007年5月10日 35面
66	うたの旅人=京都市 永六輔作詞、いずみたく作曲「女ひとり」 着物が秘める日本の美 朝日新聞 朝刊 be on Saturday 2011年2月19日 e1, e2面
67	永六輔さんのラジオ 46年の歴史に幕 産経新聞 朝刊 2013年8月30日 26面
68	福島 奪われた暮らし きょう新宿区で 大石芳野さんと永六輔さん、語らう催し 朝日新聞 朝刊 2013年11月13日 28面
69	第55回毎日芸術賞 贈呈式 受賞6人 喜びの声 平幹二郎さん 永六輔さん 小川絵梨子さん他 毎日新聞 朝刊 2014年1月30日 14面
70	Tokiko's Kiss 対談 加藤登紀子×永六輔 等身大の自分で いつまでも 毎日新聞 朝刊 2015年7月6日 23面
72	永六輔さんラジオ番組終了へ 体力低下「またお耳にかかる機会得たい」 毎日新聞 朝刊 2016年5月10日 28面

雑誌・新聞追悼記事

73	アートな時間 舞台 歌うならラブソング：恵比寿で逢いまSHOW 永六輔が作詞した22曲で綴る 大評判の音楽コメディ―／高橋豊 『エコノミスト』第94巻第33号 p.113 2016. 8月号 毎日新聞社 Z/330.5/E1
74	また「夢」であいましょう! 83歳「大往生」永六輔さん発掘秘話『話の特集』元編集長 矢崎泰久が明かす「半世紀の交遊録」／矢崎泰久 『サンデー毎日』第95巻第33号 p.25～27 2016. 7月31日号 毎日新聞社 Z/051/S18
75	対談 娘たちが語る、父の“別れの流儀” 眠るように旅立った永六輔は、死んだと気づいていないかもしれない(特集 看取り、供養、喪失感と向き合うために 家族の死：いつか来るその日)／永千絵、永麻里 『婦人公論』第101巻第16号 p.16～19 2016. 8月23日号 中央公論新社 Z/910.5/B16
76	父・永六輔は家族に囲まれて旅立ちました(特集 終活：理想の最期を求めて)／永麻里、村松静子 『中央公論』第130年第9号 p.170～177 2016. 9月号 中央公論新社 Z/051/C1
77	追悼・永六輔「旅の達人」との半世紀／矢野 誠一 『新潮45』第35巻第9号 p.114～117 2016. 9月号 新潮社 Z/051/S31
78	「上を向いて歩こう」作詞 永六輔さん死去 小野出身・故丘灯至夫さんと公演 福島民報 朝刊 2016年7月12日 27面
79	永六輔さん死去 テレビ草創期 礎築く 黒柳徹子さん「最後の一撃のよう」 福島民友 朝刊 2016年7月12日28面
80	永六輔さん死去 作詞、放送、文筆多彩に 河北新報 朝刊 2016年7月12日 1面
81	永六輔さん大往生 スポーツニッポン 朝刊 2016年7月12日 1面
82	永六輔さん83歳大往生 日本人よ「上を向いて歩こう」マルチタレント草分け 日刊スポーツ 朝刊 2016年7月12日 1面
83	放送作家、「上を向いて歩こう」永六輔さん死去 産経新聞 朝刊 2016年7月12日 1面
84	永六輔さん悼む声 黒柳徹子さん「涙がこぼれないように」 批判精神 ユーモアで包む 日本経済新聞 朝刊 2016年7月12日 39面
85	永六輔さん死去「上を向いて歩こう」ラジオで活躍 毎日新聞 朝刊 2016年7月12日 1面
86	永六輔さん死去「その新世界」連載962回 コラムへの情熱最後まで 困難な時代に希望探る 毎日新聞 朝刊 2016年7月12日 27面

87	「上を向いて歩こう」、放送作家 永六輔さん お別れ 読売新聞 朝刊 2016年7月12日 1面
88	永六輔さん死去 台東の実家 落語会30年「育ててもらった」悼む声 読売新聞 朝刊 2016年7月12日 33面
89	永六輔さん死去 TV・ラジオ 多彩に活躍 朝日新聞 朝刊 2016年7月12日 1面
90	永六輔さん死去 愛し愛され大往生 昭和の灯が消えた 放送文化そのもの 朝日新聞 朝刊 2016年7月12日 38面
91	黒柳徹子 永六輔さん追悼 日刊スポーツ 朝刊 2016年7月13日 29面
92	追悼 永六輔さん 放送作家 石井彰 ずっと心に…言葉の達人 さだまさし 僕の歌曲の原点でひな型 産経新聞 朝刊 2016年7月16日 16面
93	思ふことあり＝スポーツジャーナリスト 増田明美 永六輔さんに教わったこと 産経新聞 朝刊 2016年7月26日 7面
94	悼む＝方言詩人・伊奈かつぺい 元放送作家、タレント 永六輔さん 面白がるを面白がる 毎日新聞 朝刊 2016年8月1日 5面
95	放送タレント 故永六輔さんのお別れ会 スポーツニッポン 朝刊 2016年8月13日 27面

※雑誌・新聞の記事は、各種データベースや参考資料で検索できます。

詳しくは、調査相談カウンターでお尋ねください。

【参考】「本の森への道しるべ」逐刊No.4, No5